

飼い主のいない猫の適正管理を
推進する団体を支援します

飼い主のいない猫を捕獲（Trap）し、不妊・去勢手術（Neuter）を実施し、元の場所へ戻す（Return）ことで、その地域における飼い主のいない猫を徐々に減らす活動があります。この活動は、それぞれの頭文字をとってTNR活動と呼ばれ、過酷な環境で生きる不幸な猫や、保健所へ収容・殺処分される猫を減らすことを目的に実施されます。また、飼い主のいない猫を原因とするふん尿被害等の問題を減少させることも期待できます。

町では、このような活動を通じて、飼い主のいない猫の適正管理を推進する団体及び地域に対し、「飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費等補助金」を交付します。
次の二次元コードから町ホームページで詳細を確認できます。



申し込み・問い合わせ

〒742-2301

周防大島町久賀5134

生活衛生課生活衛生班



☎0820(79)1012

観光から島の魅力を再発見!
Discover 島

約100kmの海岸道路周遊コースの魅力

周防大島では、島の海岸道路を一周できる約100kmのルートがドライブやバイクツーリングで人気となっています。西三浦から伊保田までの北側を通る国道437号線（約35km）、伊保田から安下庄までの南側の県道4号線（約27km）、そして安下庄から西三浦までの県道60号線（約35km）がつながり、美しい海岸線が楽しめるコースです。

近年では、ランニングやサイクリングでも注目を集めており、4月26日には「周防大島マラニック」が開催されました。マラニックは、マラソンとピクニックを組み合わせた造語で、ピクニック感覚で走り（歩き）ながら自然や地元のグルメに触れる大会です。100km、70km、35kmのコースに900人を超えるランナーが参加し、潮風に包まれた美しい自然の中を走りながら、エイドステーションで島の恵みを堪能し、地元の人々と心温まる交流を楽しみました。

さらに、5月17日には、“瀬戸内のハワイ周防大島でALOHA RIDE”と題し、サイクリングイベント「シマクル」が開催されます。周防大島を一周（約90km）と半周（約40km）するコースに、多島美を望む絶景とエイドステーションでの歓迎フラ、アロハ丼やみかん鍋など島の絶品グルメやスイーツを楽しもうと、全国から500人を超えるサイクリストが参加します。

ランニングやサイクリングで盛り上がりを見せる一方、公道で楽しむアクティビティであるが故の注意も必要です。車では気にならない道路の継ぎ目や路面の穴も、ロードバイクでは落車の危

険があり大きな事故に繋がる可能性があります。また、ロードバイクの並走など、一部のサイクリストのルール・マナー違反により危険や迷惑を伴うこともありますので、シマクル開催を通じて交通ルールの順守はもちろん、歩行者と自動車に配慮した思いやり走行を心掛けるよう啓発しています。

これからも地域住民とランナー・サイクリストが共に快適に過ごせるよう、相互理解が進む環境づくり、地域にメリットが生まれる仕組みの構築に取り組んでいければと思います。



※周防大島では、車と自転車双方が安全・快適に走行できるよう、町内の車道に**青い矢印（矢羽根）**が設置されました。



問い合わせ 周防大島観光協会 ☎0820-72-2134